

令和2年度

# 苫小牧市科学センター一年報

Annual Report of the Tomakomai City Science Museum

2020

苫小牧市科学センター

Tomakomai City Science Museum

# 目 次

I	沿 革	1
II	施設の概要	3
	1 所在地、敷地及び建物	
	2 用途別面積	
	3 各階平面図	
III	組織及び職員	6
IV	展示及び天文設備	7
	1 本館展示室	
	2 プラネタリウム・天体観測室（天文台）	
	3 ミール展示館	
	4 屋外展示	
V	事業推進における重点	9
	1 科学展示活動	
	2 天文普及活動	
	3 科学体験活動	
VI	事業推進のための方針	9
VII	事業概要報告	10
	1 科学展示活動	
	(1) 夜間開館	
	(2) 2020年青少年のための科学の祭典苫小牧大会	
	(3) 第55回苫小牧市小中学生発明工夫（アイデア工作）展・第50回苫小牧市小中学生理科展	
	(4) 巡回展「こちら「はやぶさ2」運用室 漫画版」	
	(5) 宇宙ステーション「ミール」ガイドツアー	
	(6) ミール展示館 de 科学遊び	
	2 天文普及活動	
	(1) プラネタリウム投影	
	(2) 星空観望会	
	(3) 移動天文教室	
	3 科学体験活動	
	(1) 科学センター学習	
	(2) 科学・工作教室	
	(3) 工作教室	
	(4) 電子工作教室	
	(5) 科学ふれあい教室	
	(6) 移動科学センター	
VIII	入館者の動向	15
IX	苫小牧市科学センター条例・規則	16
X	利用案内	19

# I 沿 革

年 月 日	内 容
昭和42. 4. 13	北海道百年地域記念事業として、博物館「苫小牧市青少年センター」の建設を北海道に陳情
44. 10. 23	青少年センターの業務開始
45. 1. 15	落成式、開館業務を開始
7. 3	全道高等学校理科研究大会開催
46. 4. 15～16	北海道青少年科学館職員研修会開催
6. 16	公立博物館として登録（北海道教育委員会告示第39号北博登第11号）
47. 6. 25	壁画「芽の出る音」（谷内六郎原画）除幕式
6. 29	第11回北海道博物館大会開催
11. 1～26	特別展「苫小牧地方化石展」開催
48. 8. 3～13	特別展「苫小牧市開基百年記念展」開催
12. 4	新博物館建設に向け、「郷土博物資料収集委員会」発足
49. 6. 13	北海道青少年科学館連絡協議会総会開催
50. 6. 8	蒸気機関車「たるまえ号」（C11型）展示披露式
52. 9. 13～14	北海道青少年科学館職員研修会開催
11. 1～20	特別展「自然への招待（昆虫の世界）」開催
53. 6. 10～8. 9	特別展「化石展（白亜紀大型化石）」開催
9. 16～10. 21	開館10周年記念「宇宙科学特別展」開催
55. 3. 16～23	「レオナルド・ダ・ビンチ特別展」開催
56. 11. 27	博物館建設準備委員会発足
57. 10～58. 11	博物館基本設計・実施設計完成
60. 11. 3	新博物館（苫小牧市博物館）開館 新博物館の完成により、本施設を「苫小牧市科学センター」と改称
61. 2. 27	科学センター1階展示室改修工事着工
62. 6. 2	館利用者200万人達成
8. 4～6	特別展「木のおもちゃ展」開催
63. 7. 22	天文宇宙コーナー設置
平成元. 10. 28～11. 5	開館20周年記念特別展「ミクロの世界」開催
2. 3. 25	開館20周年記念事業として、プラネタリウム投影装置更新整備を完了、披露式
4. 5. 29～6. 7	特別展「移動宇宙展」開催
5. 9. 25～26	苫小牧こども科学祭開催
6. 10. 29～11. 13	特別展「カメラの発達史展」開催
7. 10. 28～11. 19	特別展「恐竜の世界展」開催
8. 10. 26～11. 17	特別展「望遠鏡の世界展」開催
10. 2. 14～3. 15	特別展「錯覚の世界展」開催
10. 7. 1～9. 30	特別展「市制施行50周年記念行事・海洋展しんかい6500」展示開催
10. 9. 3	宇宙ステーション「ミール」寄贈
11. 12. 11	ミール展示館開館
12. 11～1. 30	特別展「宇宙ステーション・ミールからの発信」開催
12. 9. 1～30	開館30周年記念特別展「アメリカから来たからくりロボット展」開催
10. 1～2	ロシア宇宙飛行士セレブロフ氏来館記念「宇宙教室」開催
13. 6. 1～14	特別展「おもちゃの世界展」開催
14. 8. 1～31	特別展「カメラの科学展」開催

年 月 日	内容
15. 3. 26	防災・救急大型ヘリコプター「はまなす」寄贈
8. 1～3	企画展「宇宙から見た地球展in苫小牧」開催
8. 1～31	特別展「恐竜展」開催
16. 11. 2～30	特別展「毛利宇宙飛行士の部屋」開催
17. 8. 2	「青少年のための科学の祭典2005苫小牧大会」開催
11. 5	新展示「宇宙コーナー」開会式
18. 5. 27～10. 29	巡回展「サイエンスブック」開催
8. 12	「青少年のための科学の祭典2006苫小牧大会」開催
19. 2. 5	ロシア宇宙飛行士セルゲイ・アウデエフ氏来館記念「地球を眺めて748日」開催
8. 18	「青少年のための科学の祭典2007苫小牧大会」開催
20. 5. 23～25	「子ども宇宙サミット」開催
8. 9	「青少年のための科学の祭典2008苫小牧大会」開催
12. 3～21年度	巡回展「エネルギーラボ」開催
21. 8. 8	「青少年のための科学の祭典2009苫小牧大会」開催
8. 23	「桜の種」2009年宇宙の旅ウェルカムバックセレモニー
8. 29	ミール展示館開館10周年記念「ミールと音楽の集い～ミールと宇宙、ロシア民謡の集い」
22. 7. 31	「青少年のための科学の祭典2010苫小牧大会」開催
8. 18	JAXA参事 的川泰宣教授 宇宙講座「はやぶさ物語り」講演会
11. 6	宇宙飛行士 秋山豊寛氏苫小牧講演会「鋏と宇宙船」
11. 6～1. 19	巡回展「海のトリビア」開催
23. 7. 3	「青少年のための科学の祭典2011苫小牧大会」開催
24. 8. 4	「青少年のための科学の祭典2012苫小牧大会」開催
12. 28～1. 23	巡回展「ノーベル賞を受賞した日本の科学者」開催
25. 2. 13～20	CCS(二酸化炭素回収・貯留)パネル展 開催
3. 31	防災・救急大型ヘリコプター「はまなす」本館1階展示室移設
3. 31	ミール展示館 太陽光発電学習拠点整備設置
7. 28～8. 25	巡回展「オーロラ～宇宙からの手紙～写真展」開催
8. 3	「青少年のための科学の祭典2013苫小牧大会」開催
26. 8. 23	「青少年のための科学の祭典2014苫小牧大会」開催
12. 27～2. 1	巡回展「科学技術の『美』パネル展」開催
27. 1. 10～2. 15	巡回展「日時計の楽しみ」開催
7. 25～8. 16	巡回展「月のふしぎ」開催
8. 22	「青少年のための科学の祭典2015苫小牧大会」開催
28. 4. 23～5. 15	巡回展「太陽のふしぎ」開催
9. 1	「青少年のための科学の祭典2016苫小牧大会」開催
29. 8. 5～8. 27	巡回展「わたしたちのかけがえのない海」開催
9. 9	「青少年のための科学の祭典2017苫小牧大会」開催
30. 7. 14～8. 12	巡回展「地球から宇宙へ」開催
10. 13	「青少年のための科学の祭典2018苫小牧大会」開催
令和元. 4. 27～5. 19	巡回展「潜水調査船がみた深海生物」開催
6. 29	科学センター開館50周年記念事業「サイエンス・カフェ」開催
10. 5	ミール展示館開館20周年記念「はやぶさ2講演会」開催
10. 6	「青少年のための科学の祭典2019苫小牧大会」開催
令和2. 7. 11～8. 8	巡回展「こちら「はやぶさ2」運用室 漫画版」開催

## Ⅱ 施設の概要

### 1 所在地、敷地及び建物

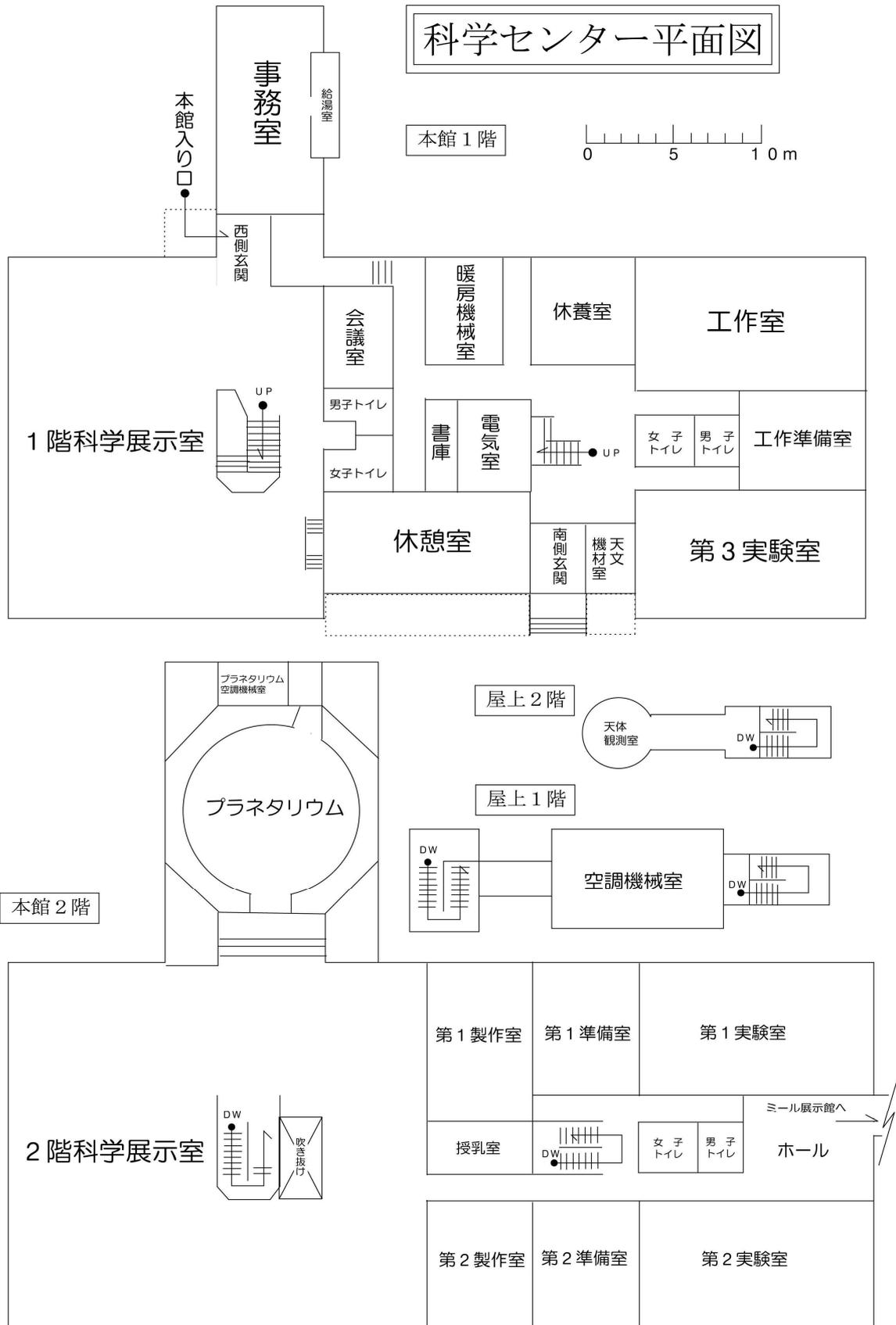
所在地	苫小牧市旭町3丁目1番12号	
敷地面積	本館：2,610㎡	ミール展示館：1,801㎡
建物の構造	鉄筋コンクリート2階建 屋上2階	鉄骨造 ALC版+透湿防水仕上
建築面積	1,107.000㎡ (延面積 2,496.773㎡)	401.86㎡ (493.51㎡)
工事費	155,782千円	119,962千円
	(主体:125,000千円、設備:30,782千円)	(主体:93,240千円、設備 26,722千円)
施工	岩倉組土建株式会社	創建・大滝・山下共同企業体、阿部・野田共同企業体、東進建工株式会社

### 2 用途別面積

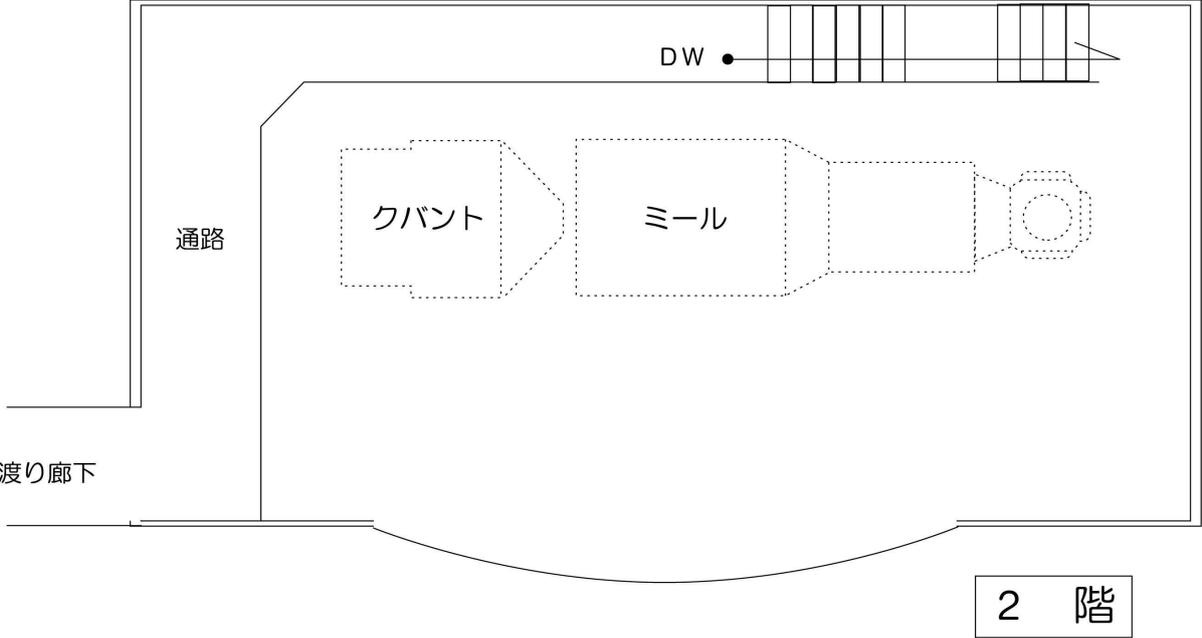
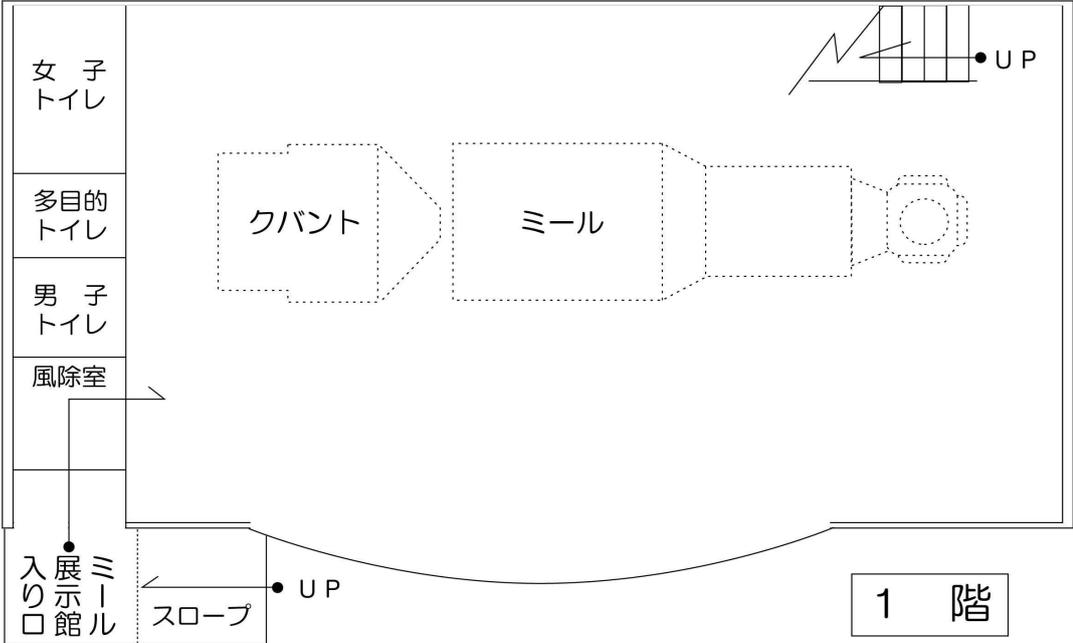
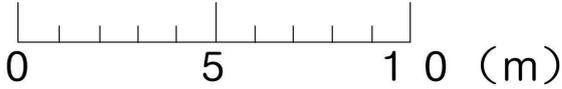
本					館				
分類	室名	面積(㎡)	比率(%)	収容人数	分類	室名	面積(㎡)	比率(%)	収容人数
科学展示係	1階展示室	361			共用部分	ホール	485	19.4	
	2階展示室	488				トイレ			
	第1製作室	53				廊下・階段等			
	第2製作室	43				計			
	計	945	37.8						
科学体験係	第1実験室	103		48	管理諸室	事務室	68	12.2	
	第2実験室	103		48		休養室	33		
	第3実験室	103		48		書庫	11		
	第1準備室	45				会議室	23		
	第2準備室	45				物品庫	14		
	第3準備室	47				給湯室	9		
	休憩室	65		25		空調機械室	64		
	工作室	103		48		暖房機械室	25		
	天文機材室	10				電気室	25		
	計	624	25.0			プラネ空調機械室	14		
プラネタリウム室	126	5.0	84	授乳室	18				
天体観測	13	0.5		計	304	12.2			
					合計		2,497	100.0	

ミール展示館				
分類	室名	面積(㎡)	比率(%)	収容人数
展示	ミール展示室	349	70.6	150
共用部分	トイレ	145	29.4	
	風除室			
	通路			
	渡り廊下 階段等			
合計		494	100.0	

### 3 各階平面図

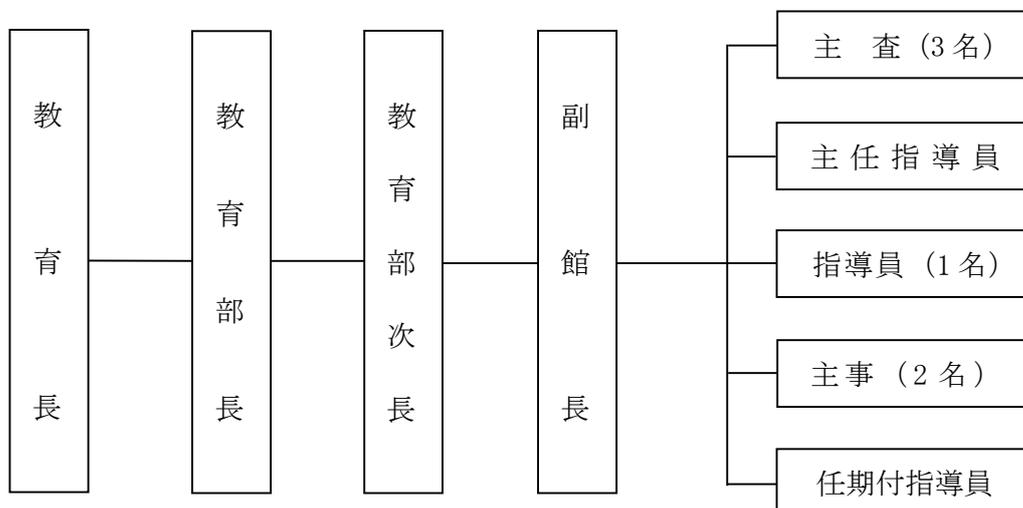


# ミール展示館平面図



### Ⅲ 組織及び職員

#### (1) 組織



#### (2) 職員

副館長 長谷川 文作

主査	小泉 雅生
主査	遠藤 直人
主査	小堀 綾子
主任指導員	島崎 雅之
主事	濱田 治寿
指導員	林 麟太郎
主事	相内 一明
任期付指導員	土田 江里子

## IV 展示及び天文設備

### 1 本館展示室

#### 1階展示

航空コーナーには、北海道警察で使用していた、防災・救急ヘリコプター「はまなす」の実機や日本大学工学部滑空研究会より寄贈のチェコスロバキア製二人乗りグライダー、空気の流れや揚力の実験装置「航空の原理」などを展示している。その他、昭和38年国立こどもの国（横浜市）自動車訓練施設のこどもが運転できる自動車として作られた「ダットサンベビー」、市内の愛好家から寄贈をされたNゲージの鉄道模型、札幌市青少年科学館から借用している「楢円のベリーヤード」「コロコロリング」等が展示されている。



#### 2階展示

宇宙コーナーには、宇宙開発の歴史をたどる大壁面パネル、真空時の落下や音の伝わり方を知る「真空実験装置」、体験型「電動ジャイロ」、宇宙情報検索「タッチパネル」、スペースシャトル模型が展示されている。

木のおもちゃコーナーは、ボランティア自作の幼児向け各種木のおもちゃで自由に遊べるコーナーである。

その他 「大型星座早見盤」「地球の動きと季節」「ファンタスコープ」「プラキシノスコープ」「地震の実験」「光と色の実験装置」「滑車」等が展示されている。

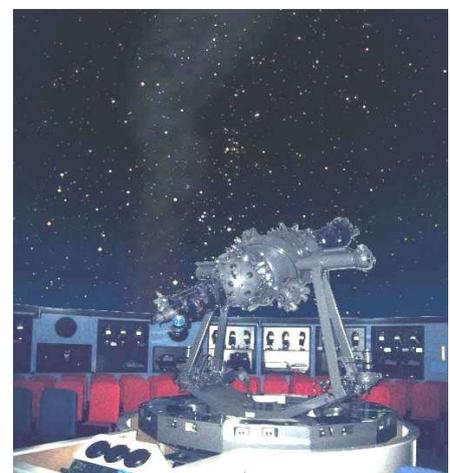


### 2 プラネタリウム・天体観測室（天文台）

#### プラネタリウム室

各種天文普及活動（一般投影・幼児向特別投影・学習投影・星空観望会・夜間投影）等に利用されている。

プラネタリウム型式	五藤光学GX-A T
	ドーム径 10m（水平式）
	座席数 84 席（一方向）
プラネタリウム開設	昭和 45 年 1 月 15 日
プラネタリウム改修	平成 2 年 3 月 25 日



### 天体観測室（天文台）

天文台には五藤光学製 15 cm 屈折式赤道儀が設置されていて、開館以来天文教室等に活用されてきた。

○型式	15 cm 据付型屈折赤道儀		
○光学性能	有効径 150 mm	分解能 0.77 秒	
	焦点距離 2,250 mm	極限等級 12.7 等	
	集光力 460 倍		



### 3 ミール展示館

平成 11 年 12 月、ロシア（旧ソ連）の宇宙ステーション「ミール」と実験モジュール「クバント」の予備機を展示・保管する施設としてオープンした。宇宙ステーション「ミール」は、平成 10 年 9 月、苫小牧市市制 50 周年を記念して岩倉建設株式会社から、将来の苫小牧を担う子供達のために苫小牧市に寄贈されたものである。



### 4 屋外展示

#### 蒸気機関車（C-11-133 号）

昭和 50 年に旧国鉄より永久貸与された。

機種	C-11-133 号
愛称	たるまえ号
製造年月日	昭和 13 年 3 月 9 日
機関車の規格	L : 12.65m、H : 3.85m、 W : 3.00m
機関車の重量	66.05t
動輪の直径	1.52m
水の量	6.80 t
石炭の量	3.00t
主な運転路線	深名線、留萌線、釧網線
運転距離	1,736,304.6km (地球およそ 43 周)



## V 事業推進における重点

### 1 科学展示活動

- (1) 科学展示物の公開、解説、指導を通じ、その原理を理解する学習活動の推進
- (2) ミールを通して、宇宙科学への関心を高める学習活動の推進
- (3) 太陽光発電学習拠点設備を通して、再生可能エネルギーについて理解を深める
- (4) 本館とミール展示館の個性を活かし、かつ連携を図る

### 2 天文普及活動

- (1) プラネタリウムや天体望遠鏡を活用した、効果的な普及活動の推進
- (2) 星空観望会や必要に応じた移動天文教室の実施による、天体への理解を深める

### 3 科学体験活動

- (1) 科学や工作など各種教室を通して、青少年に対する科学教育の醸成を図る
- (2) 出前教室「移動科学センター」などの実施により、地域のニーズに応える

## VI 事業推進のための方針

### 1 市民、学校、関係団体との連携

- (1) 地域に根ざす、市民参加型の科学展示・天文普及及び科学体験事業の実施
- (2) 学校や関係団体と相互に連携を図った科学展示や天文普及及び科学体験事業の実施
- (3) 市民、学校、関係団体と連携し、科学に関する情報等の収集や調査、及びこれらを活用した普及活動の実施

## Ⅶ 事業概要報告

### 1 科学展示活動

#### (1) 夜間開館

- ・内 容：通常開館時間に来館できない市民を対象に、本館展示及びミール展示館の夜間開館、科学実験ブースの設置などのイベント
- ・実施日：7月30日(木) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ・実施日：1月7日(木) 参加者数：132人

#### (2) 2020年青少年のための科学の祭典苫小牧大会

- ・主 催：苫小牧科学の会・北海道科学の祭典実行委員会
- ・内 容：実験や工作を通して科学の面白さ、不思議さを体験し、楽しんでもらうイベント
- ・実施日：9月5日(土) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

#### (3) 第55回苫小牧市小中学生発明工夫(アイデア工作)展・第50回苫小牧市小中学生理科展

- ・内 容：市内小・中学生による、夏休み中の理科研究発表や発明工夫に関する作品を展示公開
- ・実施期間：9月19日(土)～22日(火)
- ・出 品 数：発明工夫展 5点、理科展 15点 合計 20点
- ・入賞者数：発明工夫展 5点、理科展 15点 合計 20点
- ・入館者数：865人
- ・表 彰 式：新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

#### (4) 巡回展「こちら「はやぶさ2」運用室 漫画版」の開催

- ・内 容：小惑星探査機「はやぶさ2」のミッションを漫画化したもので、例えを使った解説やプロジェクトの内のエピソードを交えて、ゆるりと描かれている
- ・実施期間：7月11日(土)～8月8日(土)
- ・入館者数：2,855人

#### (5) 宇宙ステーション「ミール」ガイドツアー

- ・内 容：ミールについてプロジェクター等を利用して解説する  
今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策から参加人数を決め申込制とした
- ・実施日時及び参加人数

実施日	人数	実施日	人数	実施日	人数
6月6日(土)	中止	7月4日(土)	中止	8月1日(土)	3組5人
10月3日(土)	3組5人	11月3日(火)	4組8人	12月5日(土)	1組2人
1月9日(土)	1組2人	2月6日(土)	0組	3月6日(土)	3組6人

#### (6) ミール展示館 de 科学あそび

- ・内 容：新型コロナウイルス感染拡大防止対策から参加人数を決め申込制とし、第3実験室で「光学実体顕微鏡」を実際に使用し、小さな世界を楽しんでもらう
- ・実施日時：8月8日(土)
- ・参加人数：3組6人

## 2 天文普及活動

### (1) プラネタリウム投影

#### ○一般投影

期 間		番 組 名	入場者数
春の番組	4月1日(水)～4月23日(木) 5月12日(火)～5月24日(日)	春の星空～ミイとペロの星空散歩～	中止
夏の番組	5月30日(土)～6月21日(日)	夏の星空とこと座の神話	中止
	6月27日(土)～8月2日(日)		中止
	8月4日(火)～8月23日(日)		13人
秋の番組	8月29日(土)～11月27日(金)	秋の星空とよだかの星	37人
冬の番組	12月5日(土)～2月28日(日)	冬の星空とプレアデスの七人姉妹	107人
春の番組	3月6日(土)～3月31日(水)	春の星空とおおぐま座の民話	43人

入場者数合計：200人

#### ○ゴールデンウィーク特別投影

- ・期 間：4月24日(金)～5月10日(日) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ・番組名：ぼくたち惑星8兄弟

#### ○七夕特別投影

- ・期 間：7月7日(火)～8月7日(金) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ・番組名：七夕特集

### (2) 星空観望会

- ・内 容：天体望遠鏡による星空観望  
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため星空解説は中止し、天体観測を申込制とした
- ・時 間：19:00～20:00 ※16:30～17:15
- ・実施日と内容

実 施 日	内 容	人数
※ 6月21日(日)	日食の解説と望遠鏡で部分日食の観望(食分約19%)	中止
8月28日(金)	望遠鏡で月・惑星の観望	中止
10月1日(木)	望遠鏡で月の観望	中止
10月23日(金)	望遠鏡で月・惑星の観望	中止
11月27日(金)	望遠鏡で月・火星の観望	中止
1月22日(金)	望遠鏡で月・火星の観望	20人
2月19日(金)	望遠鏡で月・火星の観望	中止
3月19日(金)	望遠鏡で月・火星の観望	中止

参加人数合計：20人

### (3) 移動天文教室

- ・内 容：学校や町内会等の団体の要請に応じ、地域で実施する教室

実 施 日	団 体 及 び グ ル ー プ 名	人数
10月22日(木)	ウトナイ小学校	44人

参加者合計 44人

### 3 科学体験活動

#### (1) 科学センター学習

- ・内 容：宇宙や天文に関する体験学習
- ・対象学年：市内全小学校5年生
- ・期 間：令和2年10月27（火）～ 令和3年2月10日（水）
- ・実施時間：9：00～11：30
- ・授 業

<必修授業>

#### 宇宙ステーション「ミール」(50分)

- ・ミールを活用し、宇宙ステーション及び宇宙環境について学ぶ

<選択授業>

#### プラネタリウム (50分)

- ・季節の星座と星の動きや星の明るさ、色について学ぶ

#### 真空実験 (50分)

- ・大気と真空について学ぶ

実施日・利用者数 年間 22校、48学級、児童数 1,463人、引率 75人 合計 1,538人

月	日	曜日	実施学校	人数	月	日	曜日	実施学校	人数
10	27	火	北星小学校	50人	1	19	火	日新小学校	72人
	29	木	大成小学校	57人		21	木	拓進小学校	63人
	30	金	糸井小学校	44人		22	金	拓進小学校	64人
11	4	水	明野小学校	62人		26	火	澄川小学校	65人
	5	木	若草小学校	56人		27	水	澄川小学校	31人
	6	金	北光小学校	81人				東小学校	38人
	10	火	ウトナイ小学校	66人		28	木	緑小学校	36人
	11	水	ウトナイ小学校	68人		2	4	木	泉野小学校
	12	木	錦岡小学校	76人	5		金	泉野小学校	69人
	13	金	錦岡小学校	38人	10		水	緑小学校	63人
	18	水	植苗小学校	7人					
	25	水	美園小学校	64人					
27	金	樽前小学校	11人						
12	15	火	西小学校	33人					
			清水小学校	26人					
	16	水	沼ノ端小学校	75人					
	17	木	拓勇小学校	68人					
	18	金	拓勇小学校	68人					
22	火	豊川小学校	52人						

## (2) 科学・工作教室

・こどもの日・文化の日など、親子で参加できる工作や科学の実験教室

実施日	事業名	内 容	人数
4月 22日 (水)	プレスクール工作体験	こいのぼりをつくろう	中止
5月 5日 (火)	こどもの日工作教室	竹馬を作ろう	中止
6月 6日 (土)	科学のびっくり箱	模型飛行機を作ろう	中止
7月 25日 (土)	発明工夫工作教室	AM/FMラジオを作る	中止
8月 7日 (金)	天文教室	プラネタリウム操作体験	中止
8月 22日 (土)	こども環境工作教室	太陽光発電を利用したLED常夜灯を作ろう	8人
8月 29日 (土)	子どもわくわく教室	南極の氷について	51人
9月 8日 (火)	プレスクール工作体験	ハロウィンのかぼちゃをつくろう	3人
9月 9日 (水)			3人
10月 3日 (土)	木工教室	本立てを作ろう	12人
11月 3日 (火)	文化の日工作教室	七宝焼き	24人
11月 11日 (水)	プレスクール工作体験	サンタクロースをつくろう	9人
11月 13日 (金)			6人
11月 21日 (土)	食育・科学教室	ヨーグルトのふしぎ	13人
12月 12日 (土)	天文教室	星座早見盤を作ろう	8人
1月 8日 (金)	こども環境工作教室	ソーラーカーを作ろう	12人
2月 6日 (土)	プログラミング教室	自動ブレーキを考える	9人
2月 10日 (水)	プレスクール工作体験	おひなさまをつくろう	5人
2月 13日 (土)	子どもわくわく教室	とぶ種で遊ぼう	47人
2月 14日 (日)	うとねっと指導者講習	科学実験	中止
2月 20日 (土)	プログラミング教室	パソコンでプログラミング体験	10人
3月 6日 (土)	プログラミング教室	パソコンを使ってみよう	12人
3月 31日 (水)	プログラミング教室	プログラミング体験	中止

参加人数合計：232人

## (3) 工作教室

・夏休み・冬休み期間に小学5年生～中学生を対象にした工作教室

実施日	内 容	人数
8月 12日 (水)	ロボットハンドを作ろう	13人
1月 6日 (水)	木で知恵の輪を作ろう	15人

参加人数合計：28人

## (4) 電子工作教室

・小学4年生～中学生を対象の電子工作の教室

実施日	内 容	人数
12月 12日 (土)	LEDミニクリスマスツリーの製作	中止

### (5) 科学ふれあい教室

- ・小中学生を対象に簡単にできる工作や科学の教室

実施日	内 容	人数
6月 6日 (土)	ニュートンのゆりかごを作ろう	中止
7月 4日 (土)	液体万華鏡を作ろう	中止
8月 1日 (土)	アイスクリームを作ろう	20人
12月 5日 (土)	カイロを作ろう	9人

参加人数合計：29人

### (6) 移動科学センター

- ・学校、地域に出向き工作実習、科学講座などの活動や、指導担当者への実習協力などを行う。
- ・利用者数 団体、人

	団 体 名	実 施 日	内 容	人数
1	あいか放課後児童クラブ	1月 8日 (金)	星座早見盤作り	14人

利用者数合計：14人

## VIII 入館者の動向

### 令和2年度 入館利用者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
開館日数		17	6	25	27	26	26	28	26	24	24	24	26	279		
科学 体験 活動	科学センター学習							151	529	322	369	167		1,538		
	科学ふれあい教室					20				9				29		
	木工作教室													0		
	移動科学センター										14			14		
	その他					83	6	17	60	10	127	71	18	392		
	小計	0	0	0	0	103	6	168	589	341	510	238	18	1,973		
科学 展示 活動	展示 見学	一般	1,437	451	2,068	2,932	3,801	3,790	4,093	4,268	2,607	2,862	3,481	4,516	36,306	
		団体	団体数						5	4	3	1	0	4	4	21
			人数						149	58	77	26	0	114	58	482
		夜間開館										152			152	
	計	1,437	451	2,068	2,932	3,801	3,939	4,151	4,345	2,633	3,014	3,595	4,574	36,940		
	実習 等	その他				10	8	26	32	25	16	11	22	14	164	
		計	0	0	0	10	8	26	32	25	16	11	22	14	164	
	小計	1,437	451	2,068	2,942	3,809	3,965	4,183	4,370	2,649	3,025	3,617	4,588	37,104		
天文 普及 活動	プラ ネタ リウ ム	一般				13	7	5	25	14	88	55	43	250		
		団体	団体数												0	
			人数												0	
	計	0	0	0	0	13	7	5	25	14	88	55	43	250		
	教室	星空観望会										20			20	
		移動天文教室							44						44	
計		0	0	0	0	0	0	44	0	0	20	0	0	64		
小計	0	0	0	0	13	7	49	25	14	108	55	43	314			
合計		1,437	451	2,068	2,942	3,925	3,978	4,400	4,984	3,004	3,643	3,910	4,649	39,391		

※ プラネタリウム「一般」には、夜間開館時のプラネタリウム投影の人数も含む  
 新型コロナウイルス感染拡大防止策として、4月20日から5月25日まで臨時休館とした

## 区 苫小牧市科学センター条例・規則

### 苫小牧市科学センター条例

昭和44年10月27日

条例第32号

改正 昭和47年10月5日条例第29号

昭和48年3月30日条例第12号

昭和60年7月5日条例第11号

(目的)

第1条 青少年の科学的知識の普及と文化の向上を図るため、科学センター（以下「センター」という。）を設置する。

(名称及び位置)

第2条 センターの名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 苫小牧市科学センター

位置 苫小牧市旭町3丁目1番12号

(入場の制限)

第3条 教育委員会は、第1条の目的の達成上又はセンターの管理上適当でないと認めた者に対し、センターへの入場を拒否し、又はセンターからの退場を命じることができる。

(損害賠償の義務)

第4条 入場者は、センターの建物、附属施設、その他の物件を損傷、汚損又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、入場者の責に帰することができないときは、この限りでない。

(雑則)

第5条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この条例は、市長が規則で定める日（昭和45年1月15日）から施行する。

附 則（昭和47年10月5日条例第29号改正）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和48年3月30日条例第12号改正）

この条例は、昭和48年4月1日から施行する。

附 則（昭和60年7月5日条例第11号改正抄）

1 この条例は、昭和60年11月1日から施行する。

## 苫小牧市科学センター規則

昭和60年8月29日  
教育委員会規則第10号

改正	昭和63年4月1日教育委員会規則第5号	平成元年5月1日教育委員会規則第1号
	平成4年2月24日教育委員会規則第1号	平成4年3月31日教育委員会規則第2号
	平成17年4月11日教育委員会規則第16号	平成22年7月26日教育委員会規則第16号
	平成23年3月30日教育委員会規則第6号	平成25年3月21日教育委員会規則第3号
	平成27年4月1日教育委員会規則第1号	平成31年3月22日教育委員会規則第3号

(趣旨)

第1条 この規則は、苫小牧市科学センター（以下「センター」という。）の管理運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(事業)

第2条 センターは、苫小牧市科学センター条例（昭和44年条例第32号。以下「条例」という。）第1条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 科学及び科学技術に係る資料及び装置の展示に関する事。
- (2) 科学及び天文に係る実験、実習及び講習会等の開催に関する事。
- (3) プラネタリウム投影及び天体観測会の開催に関する事。
- (4) 科学及び科学技術に係る資料及び情報の収集、調査及び提供に関する事。
- (5) その他条例第1条の目的を達成するため必要な事業。

(開館時間)

第3条 センターの開館時間は、次のとおりとする。ただし、教育委員会（以下「委員会」という。）が必要と認めるときは、これを変更することができる。

- (1) 展示室は、午前9時30分から午後5時まで
- (2) 実験実習室その他の施設は、午前9時から午後5時まで

(休館日)

第4条 センターの休館日は、次のとおりとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、休館日を変更し、又は臨時に休館することができる。

- (1) 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い国民の祝日に関する法律に規定する休日でない日）
- (2) 12月29日から翌年1月3日まで

(入館の制限)

第5条 条例第3条の規定により、センターへの入館を制限する者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 保護者等の同伴しない幼児
- (2) センター内の秩序を乱すおそれがあると認められる者
- (3) その他センターの管理上適当でないと認められる者

(入館者の遵守事項)

第6条 入館者は、次の掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 展示物、実験器具等の取扱いを適切に行うこと。
- (2) 所定の場所以外での飲食又は喫煙をしないこと。
- (3) 物品の販売、募金、宣伝その他これらに類する行為をしないこと。
- (4) その他係員の指示に従うこと。

(職 員)

第7条 センターに館長を置く。

2 センターに副館長、主査その他必要な職員を置くことができる。

(職 務)

第8条 館長は、上司の命を受け、センターの事務を掌理し、所属の職員を指揮監督する。

2 副館長は、館長を補佐し、センターの事務を整理する。

3 主査は、上司の命を受け、事務を処理する。

4 その他の職員は、上司の命を受け、事務に従事する。

(文書記号)

第9条 センターの文書記号は、「苦教科」とする。

(雑 則)

第10条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附 則

1 この規則は、昭和60年11月1日から施行する。

2 苦小牧市青少年センター条例施行規則（昭和45年教育委員会規則第1号）は、廃止する。

3 苦小牧市教育委員会事務局組織規則（昭和36年教育委員会規則第2号）の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

4 苦小牧市教育委員会公印規則（昭和50年教育委員会規則第8号）の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

5 この規則の施行の日（以下「施行日」という。）の前日において現に青少年センターの職員である者のうち、施行日に別に辞令を発せられない者は、科学センターの相当の職員となるものとする。

附 則（昭和63年4月1日教育委員会規則第5号改正）

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則（平成元年5月1日教育委員会規則第1号改正）

この規則は、平成元年5月1日から施行する。

附 則（平成4年2月24日教育委員会規則第1号改正）

この規則は、平成4年4月1日から施行する。

附 則（平成4年3月31日教育委員会規則第2号改正）

この規則は、平成4年4月1日から施行する。

附 則（平成17年4月11日教育委員会規則第2号改正）

この規則は、平成17年4月12日から施行する。

附 則（平成22年7月26日教育委員会規則第16号改正）

この規則は、平成22年8月1日から施行する。

附 則（平成23年3月30日教育委員会規則第6号改正）

この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成25年3月21日教育委員会規則第3号改正）

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成27年4月1日教育委員会規則第1号改正）

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（平成31年3月22日教育委員会規則第3号改正）

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

## Ⅹ 利用案内

(1) 開館時間 午前9:30～午後5:00

(2) 休館日

毎週月曜日	月曜日が国民の祝日に当たる場合、次の平日が休館日
年末年始	12月29日から翌年1月3日まで

(3) プラネタリウム一般投影時刻

平日	午後 3:30～	定員 20名
土・日・祝日		

※ 当面の間、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予約制となっています

※ 投影機器の点検整備、番組入替等により投影休止をすることがあります

(4) 入館料 無 料

(5) 住所等 〒053-0018 苫小牧市旭町3丁目1番12号

TEL (0144) 33-9158

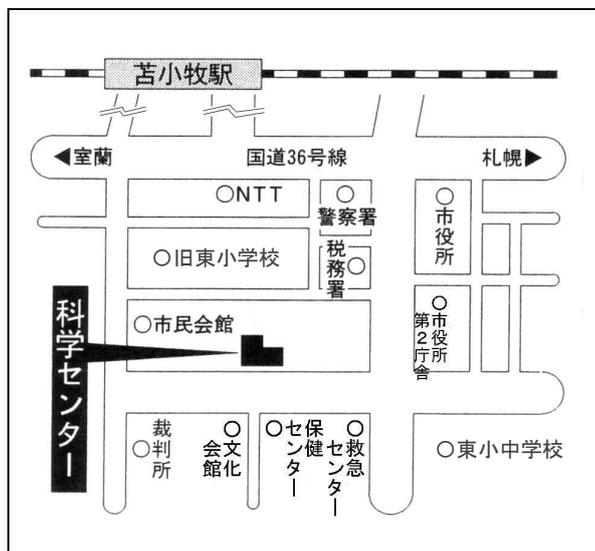
FAX (0144) 33-9159

E-mail:kagaku@city.tomakomai.hokkaido.jp

パソコン用ホームページ

<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/kagaku/>

案内図



苫小牧駅から徒歩で20分。  
市民会館を目標にご来館ください。

---

令和2年度 苫小牧市科学センター年報

2020

発行日 令和3年4月

編集・発行 苫小牧市科学センター

住所 苫小牧市旭町3丁目1番12号

---